



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和4年9月16日（金）No 19 発行
文責：松本 卓也

東陽中生 躍動！！ ～最後の八代中体連秋季陸上競技大会～

15日（木）、県営八代運動公園陸上競技場において八代中体連陸上競技大会が開催されました。13日（火）の選手推戴式では、男女キャプテンが「本番では、練習したことのすべてを出し切り、東陽中の代表として頑張りたいです。（男子）」、「自己ベストを更新できるよう、最後まであきらめずに頑張ります。（女子）」と決意表明を述べてくれましたが、その言葉通り、東陽中の代表として、全力で走り、砲丸を投げ、バトンを繋いでいました。



いろいろな種目で、これまでの自分の記録を上回るよう果敢に挑戦している姿に、大きな感動を覚えました。また、競技以外でも、仲間を懸命に応援する姿や補助員として競技をサポートする姿に、改めて本校生徒の温かさと感じました。秋開催としては最後となる中体連陸上競技大会で、「清々しい」姿を見せてくれました。保護者の皆様には、応援やお弁当の準備、送迎等、大変お世話になりました。ありがとうございました。

代表女子 800 mで3年生のOさんが、レース序盤から果敢な走りで2位に入り、10月1日（土）えがお健康スタジアムにて開催される県中体連陸上競技大会に出場します。八代代表として、さらなる活躍を期待しています。

なぜ働くのか Part2 ～まだまだ頑張らねばと励みにもなりました～

2日間の職場体験を終えての子どもたちの感想です。

「あいさつと返事の大切さを学びました。」
「働くことの大切さと、頑張れば頑張るほど仕事のやりがいを感じることができました。」
「お客さんからしょうがについて訪ねられたとき、回答ができませんでした。町の特産物なので、きちんと知識を持っていないとダメだと思いました。」

受け入れてくださった事業所の方からは、「東陽中の子を受け入れるのは初めてでした。しっかりとした態度で体験学習をしてくれたので、また来年も受け入れたいと思わせてくれました。」「Oさんの良いところがたくさん見られました。おとなしい印象でしたが、積極的なところ、気が利くところ等、どんな仕事でもできると思います。」等々、多くのお褒めの言葉をいただきました。また、「若い人に地元の加工を知ってもらいたい機会になりました。今後、高齢化で問題は山積みですが、まだまだ頑張らねばと励みにもなりました。」との感想をいただきました。子どもたちの頑張る姿が地域や職場を元気づける「社会貢献」につながったことを、大変嬉しく思います。改めて、受け入れていただいた事業所の皆様方、大変お世話になりました。ありがとうございました。



堺建設

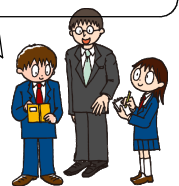


加工生産組合すみれ会



桜屋（片山精肉店）

仕事をしていて嬉しかったことはなんですか？



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）